

一人一人が生き生きと活動する
明るく楽しい学校



かいどい



学校だより 令和6年度

令和6年4月8日

<http://schit.net/tama/eskaidori>

多摩市立貝取小学校
校長 鈴木 純一郎

令和6年度 貝取小学校の教育活動が始まりました

例年よりも少し遅咲きの桜の花が新学期を待っていたかのように美しく咲き始めました。多摩市内の桜の名所では、週末にイベントが開催されたりお花見を楽しむ人が集まったりして、とても賑やかです。

保護者の皆さま、ご家族の皆さま、お子さまのご入学、ご進級、誠におめでとうございます。新入生36名、転入生4名を迎えて、全校児童数222名で貝取小学校令和6年度の学校生活が始まりました。

新たな希望を抱き、登校してきた子供たちの笑顔はとても輝いています。子供たちやご家族の皆さまの期待に応え、充実した学校生活を送れるように、本校の教職員が一丸となって指導に当たります。

貝取小学校の教育目標は以下の通りです。

- | | |
|------------|--------------------------|
| ㊦ 考える子 | 進んで学び、深く考え、行動できる子 |
| ㊧ 思いやりのある子 | 互いに理解し合い、協力し合って仲良くする子 |
| ㊨ 努力する子 | 最後までねばり強くやりとげる子 |
| ㊩ 体力のある子 | 進んで体力の向上を図り、健康や安全に気をつける子 |

貝取小学校では、上に記した教育目標を達成し、子供たちが安心して楽しく学校生活を送ることができるように、教職員は細やかに一人一人の子供たちと接し、心身の健康管理に努め、心の温かさが感じられる教育活動を実践してまいります。

特に今年度は、学級や学年を超えて複数の異学年交流の機会を増やし、年齢や立場が異なる多様な考えをもつ相手との人間関係を築くように働きかけていきます。集会の時間や休み時間にみんなで一緒に遊んだり、遠足や運動会などの学校行事において他の学年の子供たちどうしが交流したりするなど、高学年の子供たちが学校全体をリードして、活発な交流活動を展開していきます。

コロナ禍以前のような学校生活に戻りつつあることは、とてもうれしいことです。しかし、インフルエンザをはじめとする感染症の流行は、季節に関係なく増える不安があることや体に不調がなくてもマスクを外せない子供たちも見られることなどから、感染症予防への配慮を欠かすことなく、子供たちの健やかな成長に向かってよりよい教育活動を創造し展開してまいります。保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力を今年度もよろしくお願いいたします。

4月5日、始業式前の学校には、新6年生が元気に登校しました。新年度の開始にあたり、各学級の人数に応じた机、いすの移動、入学式に向けて体育館の清掃や1年生の教室の飾りつけ等の作業を6年生が一生懸命手伝ってくれました。担当の仕事に責任をもって積極的に取り組む子供たちの姿は、とても頼もしく感じました。最高学年として立派に活躍できることと期待しています。